

Library News



京教図書館 News

2009

3

私のすすめるこの1冊…… 西本 有逸(英文学科 教授)

『「発達の最近接領域」の理論』 ヴィゴツキー(著)

学生 A :「ねえねえ、そったくんはどうして‘そったくん’ていうの？」

そったくん :「えーっ、知らないの？」

学生 B :「からだが反っているわけでもないし…。」

そったくん :「……………。君たち、本当に京教生!？」

(以上、実話に基づく。)

「啐啄同時」とは禅宗の教えであるが、教育の世界にも通底する思想がある。ヴィゴツキーの「教授・学習」観である。二元論の影響が強いこともあるが(デカルトの功罪は大きい!)、教授と学習の問題は分離されて論じられることが多い。しかし、ヴィゴツキーが晩年に本書において提示した「教授・学習」(обучение)という用語は「教授」でもなく「学習」「陶冶」でもない。諸々の対立物・矛盾を止揚した弁証法的概念であり、「発達の最近接領域」論に結実する用語である。「教授・学習」の問題は、人間の発達の普遍的モメントであることから個人の発達レベルで捉えられるのだが、それに留まらず人類史的次元をも併せ持つ。教育の根本原理である「教えるー学ぶという関係性」に触れているだけでなく、ヴィゴツキーの思想がフレイレやイリイチよりもはるかに(人間)解放のイデオロギーに満ちているからである(本書 p.224)。

ヴィゴツキーはスピノザを耽読していた。人間の身体・情動・思惟、そして記号(特に言語)、環境(社会)を基軸に人間の精神発達を捉えようとした彼に、スピノザの「喜び」「力」「コナトゥス」等がどのように映ったのかは、残念ながら晩年の本書からはわからない。ヴィゴツキーの夭逝がこのうえなく惜まれる。

学生 A :「啐啄同時と発達の最近接領域は似ているのかぁ。」

学生 B :「教員採用試験によく出てくる Zone of Proximal Development でしょ。」

そったくん :「二人とも、このキャンパスで、啐啄同時を体験し ZPD を広げてほしいな。」

『「発達の最近接領域」の理論』 ヴィゴツキー(著)、土井捷三・神谷栄司(訳)

発行所: 三学出版

発行年: 2003年8月 定価: 2,415円(税込) ISBN 978-4-921134-58-7 購入手続中

■ 図書館からのニュース

1. 卒業・修了予定の方へ

卒業予定の学部学生・大学院生の方の返却期限日は3月2日(月)です。卒業論文、修士論文等を作成するために多くの図書を借りていた方は、返し忘れがないよう再度確認してください。図書を返却したかどうか不明な場合は、カウンターでお問い合わせください。

また、研究生や科目等履修生の方の返却期限も3月2日(月)です。

(1) 貸出期間の延長

卒業予定の方で、3月2日以降も貸出を希望される場合は、所定の手続きを行うことによって、卒業式の日まで延長できます。カウンターでお尋ねください。

(2) 卒業後も図書館を利用される方へ

一般利用者としてご利用いただけます。3月25日(水)(卒業式・修了式の日)から利用証を発行しますので、ご希望の方はカウンターでお申込みください。お申込みの日に図書を借りることも可能です。

なお、一般利用者は本学の学生と利用条件が一部異なりますので、ご了承ください。

2. 一般利用者の方へ

(1) 利用証の有効期限

お持ちの利用証の有効期限は3月31日までとなっています。4月1日以降も図書を借りられる場合は、新規に申し込みをしてください。また、期限の切れた旧利用証はご返却ください。

新年度の利用証の発行は、4月1日以降です。

(2) 利用証申請方法の変更について

4月より、利用証の申請・発行方法を変更します。従来通り、カウンターにて申請書にご記入の上、お申込みください。申込みの際は氏名・住所を確認できる書類(運転免許証など)をお持ちください。利用証の発行は、4月1日以降、郵送にて交付いたします。

新利用証の有効期限は、平成22年3月31日までとなります。お申込みの日に図書を借りることはできませんので、ご注意ください。

3. 除却図書の譲渡について

本学教職員・学生を対象に除却図書の譲渡を以下の日時、場所にて行う予定です。

- 日 時 : 3月24日(火)～4月2日(木) 9:00～17:00
(3月28日(土)、29日(日)及び4月1日(水)の休館日を除く。)
- 場 所 : 図書館1階カウンター前

4. 入退館システムを更新しました。

2月4日、5日にかけて入退館システムを更新しました。

臨時休館で大変ご迷惑をおかけしました。

- 今までの学生証等で入館できます。
- 身障者用ゲート(幅が広いゲート)を中心に設け、退館時のブックディテクションシステム(資料無断持出防止システム)の誤作動も少なくなっています。



■ 論のくちび理のむすび・・・香川 貴志(社会科学科 教授)

「環境保全先進国ドイツの地理教科書の読解（1）」

—Westermann 社 Schroedel ブランドの Seydlitz Geographie Gymnasium

Niedersachsen9/10 の例—

京都教育大学紀要 No. 113 : pp. 65-80

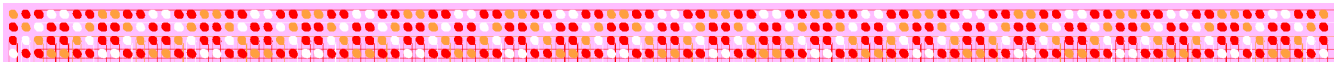
本論文で取り上げた教科書は、大学進学を前提としたドイツの教育機関であるギムナジウムの第9・10学年用の地理教科書の一つである。ギムナジウムの初学年が5年生（日本の小学校5年生に相当）なので、第9・10学年は、日本では中学3年生～高校1年生にあたる。この地理教科書の水準は極めて高く、日本であれば大学の教養教育科目でも十二分に通用するほどのものである。

水準の高さの根源は「調べれば分かるもの」の暗記を求めず、地図、グラフ、新聞記事などを駆使して、徹底した考察を促すところにある。扱われている国々は極めて限定的であるが、各々の国における現代的な事柄が多く盛り込まれている。例えば、日本に関する単元では、日本の教科書に見られない自動車メーカー別の国内工場分布の地図、トヨタ自動車の全世界での工場展開の地図が示され、自動車メーカーの生産戦略を問う内容が刺激的である。

全編を通じて「問題提起→問題認識→問題解決」の思考を促す編集が見事である。入試問題の内容や入試制度が異なる日本では、この教科書のような授業を実施するのは困難であろう。しかし、私立大学系列の一貫教育校などで同様の授業が展開できれば、「地理嫌い」を少なくすることが出来るばかりか、善良な地球市民、本当の国際人の育成が図れるに違いない。

教員を志す学生諸君には「こんな教科書もあるんだ！」と感嘆しながら本論文を読んでいただきたい。もはや「ルール工業地帯＝製鉄業を核とした重化学工業の集積地域」という概念は古い。なぜなら、ルール工業地帯を擁するドイツの地理教科書は、工業地帯から脱却してサービス業が急増した当地の変貌を強調しているからである。実物を見るのが一番だが、それが出来ない時は現地の教科書を眺めるも捨て難い魅力がある。ちなみに私はドイツに行ったことがない。それでも観光ガイドブックに興じる人びとよりは、現代ドイツを深く理解できている自信がある。

全文は図書館HP「京都教育大学紀要」で、ご覧いただけます。



■ 図書館開館スケジュール



(通 常)

開館時間 : 9:00

閉館時間 : 21:00

一部期間は 17:00 に閉館します

下記カレンダー「~17:00」と記載

3

日 SUN	月 MON	火 TUE	水 WED	木 THU	金 FRI	土 SAT
1	2	3	4 整	5	6	7
休館	~17:00	~17:00	休館	~17:00	~17:00	休館
8	9	10	11	12	13	14
休館	~17:00	~17:00	~17:00	休館	~17:00	休館
15	16	17	18	19	20 祝	21
休館	~17:00	~17:00	~17:00	~17:00	休館	休館
22	23	24	25	26	27	28
休館	~17:00	~17:00	~17:00	~17:00	~17:00	休館
29	30	31				
休館	~17:00	~17:00				

3月4日(水)は館内整理のため休館します。
 3月12日(木)は入試のため休館します。
 3月20日(金)は祝日のため休館します。

4

日 SUN	月 MON	火 TUE	水 WED	木 THU	金 FRI	土 SAT
			1 整	2	3	4
			休館	~17:00	~17:00	休館
5	6	7	8	9	10	11
休館	~17:00	~17:00	~17:00			~17:00
12	13	14	15	16	17	18
休館						~17:00
19	20	21	22	23	24	25
休館						~17:00
26	27	28	29 祝	30		
休館			休館			

4月1日(水)は館内整理のため休館します。
 4月29日(水)祝日のため休館します。

京教図書館 News No. 102 2009年3月号
 編集発行：京都教育大学附属図書館
 発行日：平成21年3月2日
 内容に関するお問い合わせ先：
 附属図書館(内線8176)